

設計支援委員会結果報告書

平成16年10月1日第5回設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	山陽本線岡山・庭瀬間新駅整備事業について	
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況	
<p>・北側階段は直線にするか、折れ角90°にしてほしい。中途半端な角度は視覚障害者にはわかりにくい。</p> <p>・上下2段の手すり設置だが、行き先表示も上下2段ともに設置されるのか。</p> <p>・エレベーターの右側に誘導するのではなく、操作パネルの所に誘導してほしい。</p> <p>・上部設置の案内板や券売機上部の料金表等は大字・太字でなるべく下方に設置してほしい。</p> <p>・階段踊り場の点状ブロックの設置方法については、上り時よりも下り時に注意が必要である。</p>	<p>・北口広場は今回暫定整備であり、自転車置場や広場出入口の配置上やむを得ない。本整備の折には西向き直線で階段設置を計画している。</p> <p>・通常上段のみに設置しており本計画でも同様に行う予定である。予算上可能なら上下に設置する。</p> <p>・操作パネルは左右どちらでも設置可能だが、新駅ではパネル設置を右側に統一している。</p> <p>・バランスを考えてできるだけ対応する。</p> <p>・1.2mの踊り場の場合は、下方から0.3m離隔をとって1列のみ点状ブロックを設置する。</p>	
<p>・デザインの観点から通路部の点字ブロックに茶色を採用したいとのことだが、弱視者のためのものであるので認められない。</p> <p>・多目的トイレの便器はコーナーに斜め配置となっているが、障害者によっては壁面に平行に設置した方がよい場合がある。対応策として、男子用トイレを洋式に変更し、両側にL型手すりを追加して多機能トイレを補完してはどうか。</p> <p>・多機能トイレのベビーシート、ベビーチェアとオストメイトの位置を変更してほしい。さらにベビーシートとベビーチェアは入れ替えた方がよいと思う。</p> <p>・女子トイレ洋式も介助者が同室できるように壁面を延長してスペースを確保してはどうか。</p> <p>・北口広場の障害者用バースに点字ブロックで誘導しているが、視覚障害者は障害者用バースを利用しないので必要ない。</p> <p style="text-align: center;">以上</p>	<p>・輝度比2.0以上を確保するよう提案したが、従来の黄色に変更する。</p> <p>・男子用トイレを変更して対応する。</p> <p>・変更する。</p> <p>・変更する。</p> <p>・将来広場整備計画が明確になったとき適切に誘導できるよう点字ブロックを設置することとし、今回はEV～階段間のみとする。</p> <p style="text-align: center;">以上</p>	